

桜台中だより



令和8年2月27日発行
白井市立桜台中学校

公立受検 頑張りました

公立高校の学力検査が、2月17日(火)18(水)に実施されました。インフルエンザの感染拡大の受検への影響を心配しましたが、志願者は全員無事に受検することができました。今まで学んできたことや努力したことを存分に発揮できたことと思います。

「3年生のみなさん、緊張したことでしょう。大変お疲れさまでした。進路実現に向けて、粘り強く頑張りとっても立派でした。」

校長 堀 行伸



受検事前集会で3年生にエールを送りました

節目を大切に

3年生は、あと10日で卒業式を迎えます。中学校卒業は同時に義務教育の終了です。3年生の皆さんにとって人生の一つの節目となります。人生の節目は、竹の節目に例えられると思います。節目が薄く弱いと折れてしまいます。節目が厚く強いと台風などの強風にさらされても、しなやかにしなり、耐え、成長し続けることができます。人生の節目を迎える3年生には、強い節目を築いてほしいと思っています。そのための3つのポイントを紹介します。①3年間の中学校生活をきちんと振り返り、成長できたところは称賛し自信につなげ、課題となったことはその原因を追求し改善点を見出し、次の生活に生かす。②卒業に向けての活動に全力を注ぎ、中学校生活を締めくくる。③卒業式後から4月まで、新しい生活に向けての準備を整える。このような取組ができれば、3年生の節目は強化され、新しい進路先においても青竹のように天に向かって真っ直ぐに伸び、大きく強く成長していきます。どれだけ強い節目にできるかは自分次第です。

このことは、それぞれ進級する1年生・2年生においても同じことが言えます。この3月にやるべきことに全力を尽くし、進級の準備をしましょう。

1・2年生 大活躍

2月17日(火)に今年度も桜台小学校6年生を中学校に招き、部活動体験を実施しました。6年生は事前に希望した2種類の部活動を30分ずつ体験します。本校の1・2年生は、6年生全員が楽しく部活動を体験できるように、体験メニューや方法、時間配分、グループ分けや教え方など、事前に入念なミーティングを行い、準備を重ねました。

当日は、多くの部活動で中学生が小学生にマンツーマンで係わっていました。楽器の吹き方や奏で方、竹刀の振り方や足さばき、色彩の付け方、ウォーミングアップの仕方など、一人一人にやさしく丁寧に教えていました。チーム競技ではミニゲーム等を一緒に行い、競技の楽しさが感じられるように声かけし、盛り上げていました。印象的だったことは、活動中の中学生の表情です。とてもやさしく柔らかな表情で、笑顔があふれていました。いつも以上に頼もしさを感じた瞬間でした。最上級学年、中堅学年の準備が順調に整い、4月が楽しみです。

